

平成25年度 第8回 桔梗が丘自治連合会 議事録	
日 時	平成26年2月15日(土) 19:30~21:50
場 所	桔梗が丘公民館 大会議室
出 席 者	出 席 16名(詳細は別紙記載) 欠 席 8名(吉谷、小坂、石崎、角谷、中谷、乾、米山、堀内) 自治連合協議会(大垣) 事務局 2名(山中、松村)
議 事 1. 決議事項 (1) 議事録署名人 (2) 桔梗が丘自治連合協議会規約の改定について	上田副代表幹事が司会を務め会議が始まった。 辻森代表幹事の挨拶の要旨 「本日は大変寒い中をご出席いただきまして有難うございます。昨日は数年ぶりの大雪でしたが、幸い大きな被害も無く大変良かったと思っております。 さて、本年度も残り1ヶ月半となりましたが、当協議会の行事も来月の「ニュースポーツ世代間交流大会」を残してほぼ終了いたしました。本年度、皆さん方から多大のご理解とご協力を頂きましたこととお礼申し上げます」と述べた。 引き続き辻森代表幹事が議長となり、審議に入った。 自治連合協議会規約第46条第2項の規定により、議事録署名人に北森輝夫氏、佐田勝彦氏を選任し承認された。 大垣協議会副会長から、桔梗が丘自治連合協議会規約の改定について、次の様に提案があった。 「先月の定例自治連合会でご了承を頂いた代表幹事の選出方法の改定案を作成しました。内容は第4章自治連合会(選出)第40条の第3項を次のように改め、第4項を追加します。 「第3項の改定：第3項 代表幹事は4ブロックの代表者の互選、もしくは4ブロックの代表者が推薦し、連合会が承認したものとする。 「第4項の改定：互選により代表幹事を選出したブロックは、別に幹事を選出しなければならない」 このように改定することによって、現役、OB、その他幅広く

	選出することが出来るようになります。皆さんのご意見をお伺いしたいと思います」と述べた。 Q. 現役の区長・自治会長以外の方が代表幹事に就任したとき、その方は定例自治連合会に出席するということになりますね。 A. 自治連合会で承認された上、自治連合会を代表しますので、当然そのようになります。 現行規約と比較すると、第3項が追加になり、第4項の文言を修正したことになります。 Q. 協議会の会長の選出との関わりはどうなりますか。 A. 自治連合会が中心の協議会活動であり、当会の代表幹事が協議会会長に就任する規定になっていますので、現行規約は改定する必要はありません。 Q. この改定のメリット、デメリットは何ですか。 A. メリットは、地域内の幅広い範囲から協議会の会長を選べるようになり、効率的な運営が可能になると思っています。 デメリットは、現役自治会長・区長以外の方が代表幹事となった場合、自治連合会との連携が希薄になる可能性があるかも知れません。その点は充分配慮をした推薦をしていただけていると思っています。 その他に特に質問はなく、採決の結果全員挙手し、協議会規約の改定は承認された。
2. 報告事項 (1) 平成25年度「ニュースポーツ世代間交流大会」実施について	大垣協議会副会長から、平成25年度「ニュースポーツ世代間交流大会」の実施について、別添え資料に基き概ね次のような報告があった。 「例年、恒例になっています「ニュースポーツ世代間交流大会」を健康推進部会の担当で、3月29日（土）午前中に桔梗が丘小学校で開催いたします。内容はグランドゴルフ、クロリティ（スポーツ輪投げ）カラーリングです。年々参加者も増えていますが、地域の皆さんには回覧、ポスターでお知らせを致します。特に子どもさんの参加をお待ちしています。 尚この行事への応援の要請はございません」と述べた。
(2) 平成26年度ゆめづくり地域交付金について	山中事務局長から、平成26年度ゆめづくり地域交付金について、別添え資料に基き概ね次のような報告があった。

	「名張市地域経営室から、平成２６年度のゆめづくり交付金の額が内定した旨連絡がありましたので、ご報告を致します。お手元に資料を配布してありますのでご確認ください。算出根拠は例年と同じです。２枚目の資料に桔梗が丘地域のそれぞれの自治会・区への交付金が記載されております。次年度の予算作成の際、参考にしてください」と述べた。
（３）平成２６年度名張市総合防災訓練の実施について	辻森代表幹事から、「平成２６年度名張市総合防災訓練の実施日が１１月３０日（日）に決定した旨、名張市危機管理室から通知がありました。各自治会・区の方で防災訓練等の計画の際は参考にしてください」と述べた。 ＜出席者の意見＞ ・訓練計画の立案にあたっては、昨年の反省を踏まえ、きめ細かい具体的な計画を立案されるよう要望していく必要があると思う。 ・地域の特性に合わせて、かつ自主性を尊重した訓練を自ら計画することも大切と思う。行政側からのお仕着せはどうかと思う。 ・名張市側の平成２５年度の検証結果やアンケートがありますので参考にすれば良いと思います。又こうした検証を踏まえた各地区での繰り返しの訓練を通して、より良いものにしていければ良いと思っています。 ・５番町３区が２月９日に行なった防災訓練の内容の報告があった。地域住民の防災意識の啓蒙の面で意義があった旨を述べた。 ・協議会の生活安全部会ではＡＥＤの操作を含めた、普通救命講習会を年２回実施していますので、機会があれば参加をして下さい。 ・防災備品はどのように備えられているか、一度整理をする必要は無いか。（名張市側に伝える一方、各自治会・区で調査をすることになった）
（４）災害時要援護者同意者リストについて	辻森代表幹事から、「名張市危機管理室から本年度の災害時要援護者同意者リストが届きました。但し防災ラジオがそろっていませんので、入荷次第、皆さんにお届けすることになりますので、配布にあたってはご協力をお願いします。

(5) 名張桔梗丘高校跡地問題（利活用）についての市長面談の件	しかし、こうしたことだけで災害時には充分でないと思っていますので、より良い方法を模索していかなければならないと考えています」と報告があった。 ＜出席者の意見＞ ・リストを作成するだけで、実際の緊急時に役立つのか疑問に思う所がある。リストをどのように活用するのか具体的な方法が見えない。区独自の方法で作成をする方が良い。 辻森代表幹事：緊急時以外の時も含め、様々な面から検討する必要があると考えています。民生委員との連携も含めて今後の課題と思っています。 辻森代表幹事から、「高校統合問題は三教委とは最終結論を得るに至っていませんが、これからは桔高の跡地利活用について我々の意向が反映できるよう進めていかなければならないと思っています。そのためには行政側の三重県、名張市に対して我々の意見・要望を出していくことが不可欠です。特に名張市側とは綿密に連携していく必要があると考え、先日、亀井名張市長と面談をしました。出席者は上田副会長、野邊広報委員長、福森監事、名張市側からは亀井市長、上島教育長、森田地域担当監でした。 その際、桔梗が丘地域の意向は市側を通じて要望していく旨を申し出ました。内容は、跡地利活用の基本的な構想の検討にあたっては、①地域の実情の把握、②地域ビジョンや市場性との整合性、③跡地の利活用に関する基本的な考え方の検討をすること、そして、地域住民との合意形成のため、①構想段階前からの住民参加、②名張市との合意形成等に鋭意取組んでいきたいと考えています。一方、土地利用の面から見て、当桔梗が丘地域は第一種低層住居専用地域となっていますが、この指定は当面、現行どおりと考えています。その他具体的な方向は未だ決まっていません」と述べた。
(6) 犬のフンゼロ運動の実施について ～8番町1区からの提案～	8番町1区自治会の橋本区長から、当自治会が取組んでいる犬のフンゼロ運動について説明があった。 「昨年10月の定例会で報告しましたが、資料に記載のような犬のフン・イエローカード作戦を昨年11月から実施をしています。その間、マスコミや市広報にも取り上げられましたが、

	徐々に効果は出てきているものの、ゼロには至っていません。 一方、市内のつつじが丘・春日丘自治協議会でも「犬の糞ゼロ運動」を行っており、2月の市広報で我々と一緒に取り上げられましたので意見交換を致しました。 そこで具体的な方策をお聞きしましたので紹介をいたします。 同地区では昨年8月にスタートし、全区での実施は、今年の1月から展開されています。唯、こうした運動は1地区だけでは限界がありますので、広範囲に亘って展開をした方が、効果があがると思います。そこで、桔梗が丘地域では、趣旨に賛同いただける区・自治会で取り上げていただきたいと思います。 賛同いただける所は是非実施をして頂きたいと思いますのでよろしくお願いします。但し強制ではありませんのでよろしくお願いします」と述べた。 ＜出席者の意見＞ ・犬の糞に対するマナーが少しは向上してきている。しかし十分な成果が挙げていることないでしょう。 ・当自治会では、独自で2ヶ月に一度回覧をしてから、少し減少したと感じている。 ・地域の愛犬家の方と区役員で見回りをし、マナー向上の回覧もしているが効果はあがっています。 辻森代表幹事：各地区共、定期的な回覧をするのは良いと思います。又橋本区長のやり方も是非参考にさせていただきたいと思っています。 橋本区長：本日は、こういった対策もあるということでご紹介をしましたのでよろしくご理解、ご協力を下さい。
3. その他 (1) 平成26年度 自治会・区役員等の届出書の提出について	山中事務局長から、平成26年度 自治会・区役員等の届出書の提出について、次のような説明と依頼があった。 「例年通り、平成26年度の役員等の届出用紙配布をしてありますが、それぞれ期日までにご提出をお願いします。配布した用紙は次の通りです。 1. 基礎的コミュニティ代表者届 2. 自治連合協議会・評議員選任届 3. 委員会・部会参加届 4. 基礎的コミュニティ役員名簿

	5. 自主防災隊（小隊）組織図 6. 募金等の予算化対応について 7. 戸数・組数の変更について 自治会長・区長さん及び評議員さんについては、交代される地区のみ提出をお願いいたします。又次年度より、新任の自治会長・区長さんには、委員会・事業部会への参加申込書を提出いただくことに致しましたのでご協力ください。尚退任される自治会長・区長さんにあつては、引き続き事業部会へのご参加をお願いいたします。これらの届書は3月29日（土）までにご提出下さい。 役員名簿以下、自主防災隊組織図、募金の予算対応について、戸数・組数の変更についての書類は4月19日（土）までにご提出下さい。以上よろしくをお願いいたします」と述べた。 大垣副会長からは、各自治会長・区長が委員会・事業部会に参加する意義（協議会の運営の中心は自治連合会）について説明があった。
（2）市民公開講座「教えて在宅医療」講演会について	辻森代表幹事から、「2月22日（土）午後1時30分から、武道交流館いきいき多目的ホールで「市民公開講座 教えて在宅医療」の講演会が開催されます。この事業は、名賀医師会在宅医療推進事業として開催されるものです。詳細はチラシを配布してありますので、ご都合のつく方は是非ご参加下さい」と述べた。
（3）名張市人口構成と世帯数資料配布について	山中事務局長から、「先般の都市計画説明会で示された名張市人口構成と世帯数の資料を配布していますので、参考にして下さい。内容は名張市全体、桔梗が丘全体、桔梗が丘、桔梗が丘南、桔梗が丘西、各自治会・区別に分類されています」と述べた。
（4）共同募金配分金の配布について	松村事務局次長から、「名張市社会福祉協議会を通じて、日赤共同募金の配分金が送られてきましたので、本日お渡しを致します。各地区で集めていただいた額（実績）の20%が還付されています」と述べた。

(5) その他 大雪時のゴミ収集について	桔梗が丘西4番町自治会の齋藤自治会長から、「昨日は当地区の可燃ごみの収集日に当たっていたが、伊賀南部環境衛生組合から、大雪の為収集が出来ないので明日に延期になる旨連絡が入った。しかし今日になって、それも無理なので次週に繰り下げると言ってきた。つまり、一週間回収が無くなったのです。 そこで当自治会では役員を動員して出来るだけゴミの整理をして対応しました。しかし、別の地区では収集がされていたとの事です。 こうした状況の時、住民への告知を自治会長へ電話連絡のみで済ませ、地域全体への周知を自治会任せにするのは無責任ではないかと思う。このような時は、広報車なりで住民に知らせるべきと考えますが、皆さんどのようにお考えになりますか」と述べた。 <出席者の意見> ・確かに桔梗が丘の地区(6・8番町他)は今日回収が有った。 ・桔梗が丘西地区のみの問題ではないと思うので、自治連合協議会から、伊賀南部環境衛生組合に申し入れることにしたい。 ・これまでも台風時等にこうした問題が発生したことがある。 ・伊賀南部環境衛生組合の組織上の問題があるのではないか。 辻森代表幹事:こうした問題の窓口は名張市環境対策室であるべきと考えるので、早速、週明けに対応について申し入れしたいと思います。
ききょう通信の配布について 総務委員会研修会実施の報告について	協議会の野邊広報委員長から、「皆さんにお詫びとお願いです。ききょう通信第60号を3月に発行する予定をしていますが、印刷会社等の問題から、皆さんにお届け出来るのが3月半ばになります。記事の中に、先程、辻森会長から報告のあった桔高の跡地利活用の問題で、亀井名張市長との面談の様子を記載していますのでご報告します。 通常の見覧配布時に間に合わず申し訳ありませんが、ご協力よろしくお願いします」と述べた。 協議会大垣副会長(総務委員長)から「2月8日(土)雪の中を愛知県碧南市の日進地区に研修に行ってきました。参加者は16人で、皆さん熱心に研修をしていただきました。

＜辻森代表幹事からの連絡事項＞

この日進地区のまちづくり組織は、碧南市のモデルとして自主的に設立されたもので、我々の組織設立の経緯とは大きな違いがありました。又これまでは市からの財政支援も全く無いとのことでした。

こうした状況の中、まちづくりに熱い思いで活動をする方が30人もおられることに感心しました。

市からの補助はまだまだ不十分のようですが、今後は発展されていくものと確信して帰って来ました」と述べた。

1. 2月19日(水)に地域環境推進員の研修会が開催されますので、ご承知置き下さい。

2. 名張市防犯協会から皆さんに依頼のあった、自主防犯団体実態調査票の回答書を出される際は、その写しを事務局まで提出して下さい。

3. 消防団から1人の新規入団者がありましたと、連絡が入りましたので報告します。

4. 本日午後、名張市都市計画についての地区懇談会が開催されました。参加者は一般住民の方4人、地区関係者3人の合計7人でした。参加者からはシャクリ川の周りの整備について意見が出されました。

都市計画に関連して、当協議会が取組み、要望していく事項は、桔梗が丘西と桔梗が丘を結ぶ連絡橋の設置問題です。今後、関係者の皆さんのご協力もと、進めて行きたいと考えています。

以上で会議は終了した。

議

長

辻森保蔵

議事録署名人

辻森輝夫

議事録署名人

佐田勝彦

次回開催予定 平成26年3月15日(土)

19時30分から

桔梗が丘公民館 大会議室